



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月5日

上場会社名 前澤給装工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6485 URL http://www.qso.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本晴紀
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画統括部長 (氏名) 前田 近 TEL 03-3716-1513
 四半期報告書提出予定日 2019年8月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,669	3.3	554	21.1	595	23.3	401	18.6
2019年3月期第1四半期	5,488	△2.9	458	△24.7	482	△24.3	338	△24.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 471百万円 (25.0%) 2019年3月期第1四半期 377百万円 (△19.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	35.14	—
2019年3月期第1四半期	29.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	40,812	33,824	82.9	2,973.88
2019年3月期	40,715	33,765	82.9	2,942.83

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 33,824百万円 2019年3月期 33,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.00	—	20.00	37.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	17.00	—	20.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	12,000	0.5	1,180	3.0	1,200	2.3	840	3.3	72.66
通期	25,000	1.1	2,580	1.8	2,620	2.0	1,800	3.5	155.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	12,000,000株	2019年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	626,177株	2019年3月期	526,177株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	11,423,823株	2019年3月期1Q	11,630,927株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想については添付資料のP. 2をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 全般の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が持続し、堅調な個人消費に支えられ、緩やかな回復基調で推移しました。一方、米中貿易摩擦問題の激化に伴う中国経済の減速、欧州での政局不安等、世界経済の先行きは、不透明な状況が続いております。

当社グループの事業に関わる新設住宅着工戸数は、戸建においては前年同期比増加を示しているものの、貸家やマンションは減少で推移しました。主要原材料の銅価格は、中国経済の減速を背景に下落傾向にあります。運送費の上昇等、厳しい事業環境が続いております。

このような状況下、当社グループは、給水装置事業については安定したシェアを確保するとともに、耐震性の高い製品を展開してまいりました。住宅設備事業については中堅ハウスメーカーへの営業推進などによる事業規模の拡大を目指してまいりました。

これらの結果、売上高は、前年同期比3.3%増の56億69百万円となり、経常利益は、前年同期比23.3%増の5億95百万円となりました。

② セグメント別の状況

〔給水装置事業〕

給水装置事業におきましては、ポリエチレン管用継手などの耐震化製品の販売増加や製品価格の改定により、売上高は前年同期比3.5%増の33億48百万円となりました。セグメント利益は、増収や製品価格改定の効果により、前年同期比5.4%増の10億4百万円となりました。

〔住宅設備事業〕

住宅設備事業におきましては、中堅ハウスメーカーへの需要開拓やガス会社向け暖房部材の増加により、売上高は前年同期比2.7%増の12億1百万円、セグメント利益は、生産工程の改善が寄与し、前年同期比11.3%増の2億53百万円となりました。

〔商品販売事業〕

商品販売事業におきましては、売上高は前年同期比0.4%減の10億53百万円、セグメント利益は前年同期比6.5%増の98百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,287	13,510
受取手形及び売掛金	5,639	5,202
電子記録債権	4,697	4,425
商品及び製品	3,452	3,751
仕掛品	104	119
原材料及び貯蔵品	947	1,158
その他	130	176
流動資産合計	28,260	28,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,165	2,137
機械装置及び運搬具(純額)	524	531
土地	4,622	4,622
建設仮勘定	60	27
その他(純額)	135	155
有形固定資産合計	7,507	7,475
無形固定資産		
	309	285
投資その他の資産		
投資有価証券	2,766	2,813
長期貸付金	9	8
保険積立金	1,677	1,725
繰延税金資産	93	69
その他	94	94
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	4,637	4,708
固定資産合計	12,455	12,468
資産合計	40,715	40,812

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,483	4,668
電子記録債務	146	142
未払法人税等	400	216
賞与引当金	194	323
役員賞与引当金	54	12
その他	794	800
流動負債合計	6,073	6,163
固定負債		
退職給付に係る負債	816	785
資産除去債務	4	4
その他	55	33
固定負債合計	876	823
負債合計	6,949	6,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,358	3,358
資本剰余金	3,711	3,711
利益剰余金	26,826	26,998
自己株式	△914	△1,098
株主資本合計	32,982	32,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	759	792
為替換算調整勘定	118	146
退職給付に係る調整累計額	△94	△84
その他の包括利益累計額合計	783	853
純資産合計	33,765	33,824
負債純資産合計	40,715	40,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	5,488	5,669
売上原価	3,817	3,909
売上総利益	1,670	1,760
販売費及び一般管理費	1,212	1,206
営業利益	458	554
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	17	18
為替差益	1	—
保険解約返戻金	—	17
その他	11	8
営業外収益合計	33	49
営業外費用		
売上割引	7	7
為替差損	—	0
その他	0	0
営業外費用合計	8	8
経常利益	482	595
特別利益		
投資有価証券売却益	34	—
特別利益合計	34	—
特別損失		
固定資産除却損	2	3
特別損失合計	2	3
税金等調整前四半期純利益	515	592
法人税等	176	191
四半期純利益	338	401
親会社株主に帰属する四半期純利益	338	401

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	338	401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	32
為替換算調整勘定	△32	27
退職給付に係る調整額	7	10
その他の包括利益合計	39	70
四半期包括利益	377	471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	377	471

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式100,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1億83百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が10億98百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	給水装置 事業	住宅設備 事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,235	1,170	1,058	5,463	24	5,488	—	5,488
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	63	5	69	462	531	△531	—
計	3,235	1,234	1,063	5,533	486	6,020	△531	5,488
セグメント利益	952	227	92	1,272	86	1,359	△901	458

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の給水給湯システムの設計・施工及び販売、水道用給水装置の標準品の製造事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△901百万円は、セグメント間取引消去△25百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△876百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	給水装置 事業	住宅設備 事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,348	1,201	1,053	5,603	66	5,669	—	5,669
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	57	5	63	414	477	△477	—
計	3,348	1,259	1,058	5,666	480	6,146	△477	5,669
セグメント利益	1,004	253	98	1,356	48	1,405	△850	554

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の給水給湯システムの設計・施工及び販売、水道用給水装置の標準品の製造事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△850百万円は、セグメント間取引消去12百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△863百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。